

4813号

伝書鳩

2011年6月3日

全国一般労組・全国協議会
安倍川製紙労働組合
静岡市葵区田町3-5-6
電話054-271-7302
岩淵構内電話 340
abekawarouso@room.ne.jp

5月29日 挟まれ労災今度は富士宮で なぜ予防対策が 水平展開されていない

すでに各職場に報告があるとおり5月29日、富士宮製造所で自動包装機での挟まれ労災が発生しました。

これを聞いた多くの人が「えっまた!」と思ったのではないのでしょうか。

挟まれ労災の報告は王子グループも含めて製紙業界の中で数年前から何回か報告され、尊い命が失われたものもあります。

安倍川労組は6月1日に会社(窓口は東海工場の総務人事部)に事務折衝を申し入れ、2日に折衝が持たれました。折衝でのやりとり要旨は以下のとおりです。

未確定ですが
夏季休転は八月第四週
先月二六日の労使懇談会で、
夏季休転の日程について質問
したところ「未確定」としたう
えですが、「土・日を外し」「二
二日ころから」とのことです
た。

会社・組合ともに「がっかり」した災害

折衝ではまず、平岩安全室長から事故の詳細・原因・対策が報告されました。

これに対して組合は、今回の事故に「がっかりした」ことを表明。王子特殊紙の工場の中で対策の水平展開がされていなかったこと自体、言葉を失います。

この点では会社も「がっかりした」ことが言われました。

富士宮だけ中断していた安全対策工事

会社の対策には①作業者がエリア内に侵入すると機械停止するエリアセンサーを設置。②操作盤に操作電源の開閉スイッチを設置。となっており、完成が5月30日となっています。

会社の説明によれば、東海工場の中で同様な設備があるのは、岩淵・芝川・富士宮であり、それぞれに対策が施されおり、岩淵・芝川は完成していましたが、富士宮は工事が中

ウラにつづきます⇒

されており、事故の 日完成したというのです。

会社として被害者にあやまるべき

組合は、「今回の事故は会社の によるものであり、工場長をは め安全 者は、労災の 者に 、 して安全に する会社の を す 。」と しました。

安全のために使える金はあるのか

組合は、安全に する な について としているのかと質問をしました。会社からは安全に しては 先しているとのことでした。組合はさらに のあるものは特 を作ってでも う であると 言しました。

安全プランは全社に示そう

今月になって、安全 として 所のアン ー が各人に されましたが、組合は と対策の内 と や日程を全社 に明らかにすることな を めました。

以 上